



「月曜シネサロン&トーク」開催中

希少な文化記録映画を講師の解説を交えながらお届けする上映会



「東京 150年 一人々の生活と風景」

【第3回】2019年1月21日（月）東京国際フォーラム ホールB5にて

株式会社東京国際フォーラムと国立映画アーカイブは「東京 150年 一人々の生活と風景」をテーマに、本年9月から全4回にわたり『月曜シネサロン&トーク』を開催しております。

2018年は、江戸から東京への改称、東京府開設から150年の節目の年です。これを記念し、東京都が展開する「Old meets New 東京 150年」事業の一環として開催するもので、国立映画アーカイブが所蔵する希少な文化記録映画の中から、江戸から近現代に向かう都市や人々の生活風景を通じて、東京の魅力再発見につながる作品をセレクトして上映いたします。

「月曜シネサロン&トーク」 イベント概要

【第3回】2019年1月21日（月） **※12/21（金）より申込受付開始！**
オリンピックの街、日本橋（2作共1964年／荻野茂二）、佃島（1964年／浮田遊児）

見どころは「オリンピックの街」と「佃島」。

1964年、東京オリンピックに向けた街の賑わいや東京オリンピックの準備・リハーサルの様子、

首都高速建設前後の日本橋の様子を見ることができる「オリンピックの街」。

「佃島」では、戦後初めて隅田川に架橋された「佃大橋」が架かる前の貴重な風景が映し出されています。

【第4回】2019年3月18日（月）
銀座のしいのみ（1957年／東映）、大東京祭－開都五百年記念－（1956年／東京都映画協会）
魚市場の一日（1964年頃／財団法人 東京市政調査會）

監修・解説の岡本氏が選ぶ、銀座を舞台にしたNo.1映画「銀座のしいのみ」。

当時は映画の制作資金が乏しく、舞台セットを作ることが難しかったため、銀座の街やそこで実際に生活している人々の協力の下、撮影されました。

全場面で舞台セットが1つもないこの児童映画は、とても珍しい作品です。

開演時間：昼の部 15:00（開場 14:30）／夜の部 19:00（開場 18:30）

会場：東京国際フォーラム ホールB5

定員：200名（各回入替制・申込先着順）※当日空席がある場合のみ、当日券販売あり

申込方法：各開催日の1ヶ月前より、【A】公式サイトまたは【B】往復はがきにて申込 **※申込受付先着順**

【B】往復はがきの場合、返信面にご住所・お名前をご記入の上、

①氏名（ふりがな）②希望する部（昼または夜）③人数を下記応募先まで

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1

株式会社東京国際フォーラム 事業推進部「シネサロン担当」宛

申込締切：【A】公式サイト：各開催日の午前中まで 【B】往復はがき：各開催日の5日前（到着分有効）

入場料：500円（税込）※当日入場時にお支払い。

主催：株式会社東京国際フォーラム

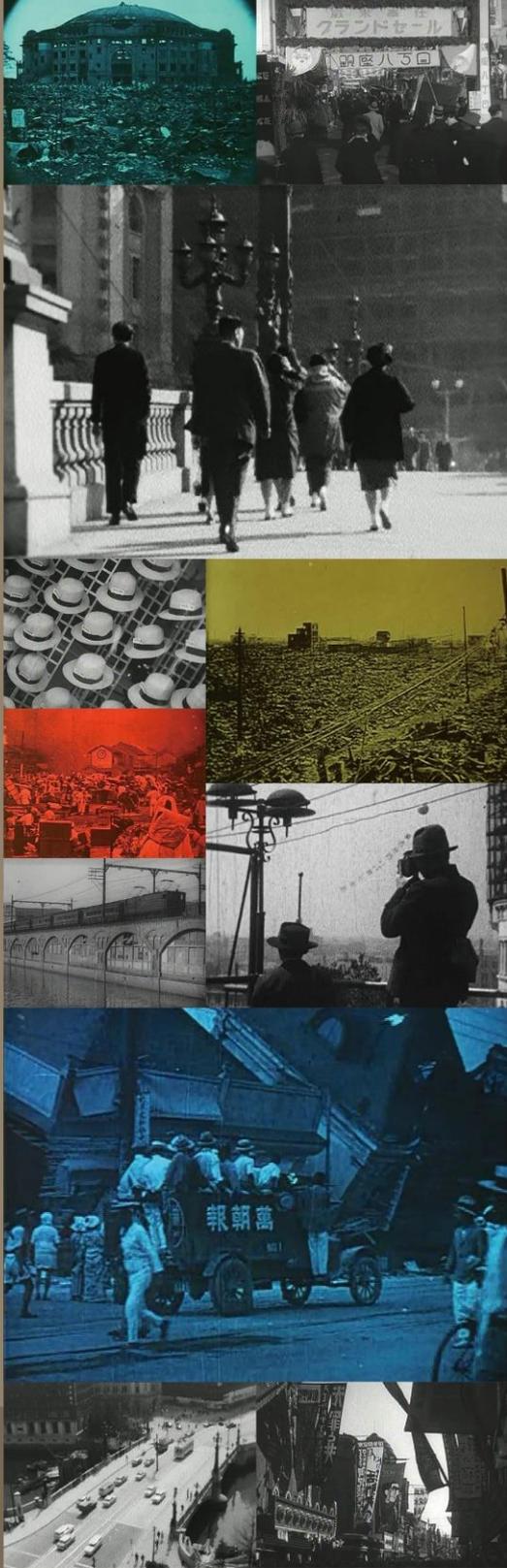
国立映画アーカイブ 特別協賛 木下グループ

後援：東京都

公式サイト：www.cinesalon.jp

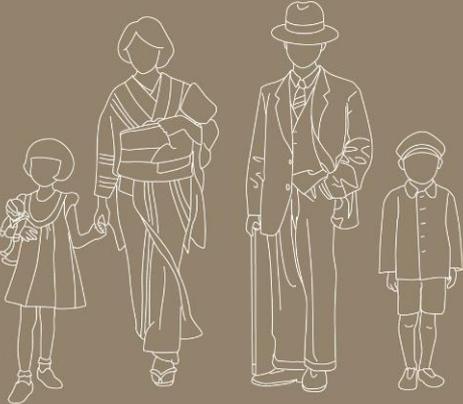
お問い合わせ：株式会社東京国際フォーラム事業推進部 シネサロン担当 03-5221-9043〔平日 10:00～17:00〕





東京国際フォーラム+国立映画アーカイブ
月曜シネサロン&トーク
東京150年
一人々の生活と風景

「月曜シネサロン&トーク」は
国立映画アーカイブ所蔵の貴重な文化記録映画を
講師の解説付きで上映する映画会です。
2018年(平成30年)は東京府開設から150年の節目を記念し
江戸から近現代に向かう都市や人々の生活風景を通じて
東京の魅力再発見につながる番組を全4回に渡って上映します。



第1回	2018年 9月10日(月)	第2回	2018年 11月19日(月)
第3回	2019年 1月21日(月)	第4回	2019年 3月18日(月)

開演時間 【昼の部】15:00 (開場14:30) 【夜の部】19:00 (開場18:30)

会場 東京国際フォーラム ホールD1
主催 東京国際フォーラム
国立映画アーカイブ 特別協賛 木下グループ
後援 東京都(予定)



監修・解説 岡本哲志 (おかもと さとし)

都市形成史家。1952年東京都生まれ。博士(工学)。

2011年都市住宅学会賞著作賞受賞。

近刊書、「銀座を歩く四百年の歴史体験」(2017年講談社文庫)

「川と掘割“20の跡”を辿る江戸東京歴史散歩」(2017年PHP新書)

「江戸→TOKYO なりたちの教科書 1、2」(2017年、2018年淡交社)